

膵がん・胆道がん - 入院スケジュール（手術療法の場合）

経過（病日等）	手術 2 日前	手術前日	手術当日 手術前	手術	手術後	術後 1 日目	術後 2 日目	術後 3 日目～	術後 7 日目～	術後 14 日目	退院後
	入院		歩いて手術室に向かいます		HCUに入室します	一般病棟に移ります				術後合併症を認めず経過順調であれば、退院可能（膵管・胆管チューブは持ち帰ります）	3ヶ月おきに通院します 血液検査や画像検査、内視鏡検査を定期的に行います
運動						歩くことが目標です（看護師付き添い） 体重も測ります	積極的に体を動かしましょう。また、呼吸訓練も行いましょう				
食事		朝から食事ができません							徐々にしっかりした食事にになります。 良く噛んでゆっくり食べましょう。 食事が進めば、首の管を抜去します		退院前に栄養士・看護師より食事の取り方などについて説明があります
点滴（栄養）	下剤を飲み始めます	首から太い静脈に管を入れて点滴をします（中心静脈栄養）			食事が十分取れるようになるまで点滴をします						
処置		化粧やマニキュアは落として下さい	手術室で背中に痛みどめの管を入れる場合があります	手術	痛い時は教えてください。 点滴などで痛み止めを使います。		内服ができれば痛み止めを飲んでください。	CT検査を行い、異常がなければ柔らかいものから食事を開始します。一度に食べる量は少なくしましょう（分食、膵癌術後の場合）		術後1ヶ月の時点で、膵管チューブや胆管チューブを抜去するために数日入院していただきます	
			義歯・眼鏡・指輪など金属類を外して下さい		心電図モニターを付けます 酸素吸入します	呼吸の状態が良くなったら酸素吸入を終了します		シャワー浴が可能です			
その他	●手術までに医師より手術の説明があります				血栓予防(足に血のかたまりができないようにする)のため足に弾性ストッキング、マッサージポンプを装着します			食事の通りがすっきりしない場合には内服を開始します		進行度によっては半年～1年程度（またはそれ以上）の補助化学療法を行います	
	●外来で手術までに準備していただくものの説明があります				状況に応じて採血・X線写真・腹部超音波などの検査があります			退院後も3～6ヶ月は食事を分けて食べます			
		麻酔科より全身麻酔の説明があります	ご家族は病棟でお待ち下さい		手術後、ご家族に手術の内容の説明があります					自宅でも食事や日常生活に気をつけましょう	

基本的な入院スケジュールです。患者さんの状態に合わせて予定を変更することがあります。